



みらいへ



令和7年度 後期 学校評価アンケート（12月）の集計結果をお知らせします

12月には「後期 学校評価アンケート」について、お忙しい中ご回答いただきありがとうございました。先日、マチコミにて令和8年度諸行事の変更①、②でお伝えしたところでございますが、集計結果や皆様からいただいた意見をもとに、昨年12月より教職員で分析を行い、来年度の教育活動について検討を重ねております。

今年度は、学校教育目標を「自分から、自分たちへ」、重点目標を「主体的に取り組む」に変更し、子供たちが進んで行事や学習に取り組むことができるよう重点をおき、教育活動に取り組んで参りました。後期は、6年生修学旅行や5年生みどりの学校、OMO(大淵みんなのオリンピック)、まち探検や幼稚園・中学校との交流、総合的な学習の時間でのゲストティーチャーとの触れ合いなどをはじめとして、日常の授業を通して、上記目標を達成するために学習活動に取り組みました。また、2月に入り、今週予定されている「6年生ありがとうの会」に向け、5年生が中心となって準備を進めてきました。

来年度は、学校教育目標「自分から 自分たちへ」、重点目標を「自分からやってみよう(主体的に取り組む)」と子供たちにより意識しやすい言葉に変え、各種行事はもちろんのこと、日々の学習に進んで取り組む子の育成に向け力を注いでまいります。

大淵第一小学校が、より「明日も行きたくなる学校」を目指し、アップデートしていきますので、ご理解ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

【令和7年度 後期学校評価 児童・保護者調査結果】

【学習面】

		※1 学校教育目標等に関連項目	※2 富士市全体の教育関連項目	※↑↑は顕著に上がっているもの					
		↑は前回調査結果に比べ、肯定的なポイントが上がったもの ↓は前回調査結果に比べ、肯定的なポイントが下がったもの 【学習面に関わるもの】	A とてもそう思う	B そう思う	C あまりそう思わない	D そう思わない	昨年度後期からの 変化	本年度前期からの 変化	
2 ※1	あなた(お子様)は、自分から進んで学習に取り組もうとしている。	児童	25.6%	54.6%	16.0%	3.8%	↘	↓	
		保護者	17.9%	55.7%	24.0%	2.3%		↓	
3	あなた(お子様)は、自分の考えを相手に分かるように伝えている。	児童	25.3%	52.5%	18.6%	3.6%	↓	↑	
		保護者	13.8%	63.9%	20.2%	2.1%	↓	↓	
5	授業で自分で考えることやクラスのみみんなで話し合ったり学び合ったりすることは楽しい。	児童	41.9%	39.9%	14.1%	4.0%	↓	↓	
6 ※1 ※2	あなた(お子様)は、学校で学習している内容が分かっている。	児童	29.8%	58.1%	10.1%	2.0%	↓	↑	
		保護者	13.8%	71.0%	13.8%	1.5%	↑	↓	
7	あなたは(お子様)は、家で計画的に進んで勉強や宿題をしている。	児童	35.7%	38.4%	19.6%	6.3%	→	↓	
		保護者	10.3%	50.1%	32.8%	6.7%	↑	↓	
8 ※1	あなた(お子様)は、学校図書館で本を借りたり、家で1週間に30分以上本を読んでいる。	児童	26.6%	28.1%	26.1%	19.2%	↑	↓	
		保護者	14.7%	25.2%	34.3%	25.8%	↑	↓	
9 ※2	授業でタブレットなどのICT機器を使っている	児童	45.2%	42.3%	9.4%	3.1%	↓	↑	

☆質問項目2・3・5・6・7・9について

※質問項目2「あなた(お子様)は、自分から進んで学習に取り組もうとしている。」につきまして、前期の数値に誤りがありました。お詫び申し上げます。

【訂正】前期 質問2 結果

2 ※1	あなた(お子様)は、自分から進んで学習に取り組もうとしている。	児童	34.3%	47.4%	16.3%	2.0%
		保護者	18.1%	60.4%	18.7%	2.8%



●主体性と表現に課題が見られます

⇒普段の授業(学習)が楽しいと思える子の割合はとても多いですが、習得した知識や技能を活用することや、学びを持続させることに課題が見られます。本年度、音楽科や理科をはじめ、教科担任制を一部の学年で実施し、学級担任が学年の教科をすべて担当したり、専門知識をもつ教員が音楽を担当したりするなど、各教科で子供たちが意欲的に学ぶ授業の努力をして参りました。また、3年生は国語と算数を習熟度別に変え、学習を進めてきました。来年度以降も、さらにこの形態を運用しながら時間割等を柔軟に変え、学校運営に当たっていきます。また、大淵中との職員研修を強化し、9年間を見通した授業を進めていきます。

また、本年度途中より、新 GIGA タブレットに移行し、どの学年でもタブレットパソコンを用いた学習を推進しています。あいにく、家に置いてきてしまったり、充電をしていなかったりして、学習に参加できない一部の子供が見られますので、ご家庭でのお声掛けをよろしくお願いいたします。

☆質問項目8について

⇒図書館に行くクラスは多く、朝の活動や隙間時間、昼休みの後に本を読む様子は見受けられます。来年度、朝の活動の一部におきまして、国語の授業として、読書教材を扱った学習をスタートします。読んでいる本を紹介したり、教科書に出てくる国語教材と関連させたりして、読書をより深めていきます。

【生活面】

	【生活面に関わるもの】		A とても思う	B そう思う	C あまりそう思わない	D そう思わない	昨年度後期からの 変化	前期からの変化
1 ※1	(お子様は)学校、学級は楽しい(と感じている)。	児童	50.0%	41.3%	5.3%	3.3%	↑	↓
		保護者	37.5%	55.1%	6.5%	0.9%	↓	↑
4	ともだちと協力して、なかよく学校生活を送っている。	児童	56.3%	34.1%	6.9%	2.7%	↓	↑
10	あなた(お子様)は、友達を「さん」をつけて呼んだり、あたたかい言葉遣いで話したりしている。	児童	31.1%	43.2%	17.2%	8.5%	↓	↓
		保護者	16.7%	62.8%	18.5%	2.1%	↑	↑
11	あなた(お子様)は、や地域の方、先生に自分から元気なあいさつをしている。	児童	43.3%	39.0%	13.7%	4.0%	↑	↑
		保護者	17.6%	56.3%	23.2%	2.9%	↑	↓
12 ※1	あなた(お子様)は、周りの友達に対して思いやりのある態度がとれている。	児童	38.3%	47.5%	11.0%	3.1%	↓	↑
		保護者	19.9%	75.1%	4.7%	0.3%	↑	↑
13 ※1	あなた(お子様)は、ふだんの生活(せいかつ)でめあて(目標)に向かって取り組んでいる。	児童	35.0%	44.8%	16.1%	4.0%	↓	↑
		保護者	11.7%	58.9%	27.9%	1.5%	↑↑	↑
14	あなた(お子様)は、自分に良いところがあると感じている。	児童	36.5%	34.3%	18.8%	10.4%	↑	↓
		保護者	14.7%	72.7%	12.3%	0.3%	↑	↑
15	あなた(お子様)は、友達の良いところを見つけられる。	児童	58.0%	32.3%	6.6%	3.1%	↓	↓
		保護者	21.7%	72.7%	5.6%	0.0%	↑	↓
16	あなた(お子様)は、ふだんの生活の中で、自分や周りの人の安全や命を大切に生活ができる。	児童	46.7%	43.1%	7.9%	2.3%	↓	↑
		保護者	22.9%	69.8%	7.3%	0.0%	↑	↑
17 ※2	あなた(お子様)は、地震や火事がおきても「自分の命は自分で守る」を意識し、安全な落ち着いた行動ができる。	児童	54.7%	34.9%	8.3%	2.0%	↑	↓
		保護者	10.9%	68.0%	19.6%	1.5%	↑	↓
18	あなた(お子様)は、外で遊んだり、運動したりして体を動かしている。	児童	47.9%	24.8%	21.5%	5.8%	↓	↑
		保護者	37.8%	38.7%	19.9%	3.5%	↓	↓
19 ※1	あなたは、困ったことや悩みがあるとき、学校に相談しやすい。相談できる先生がいる。	児童	36.7%	36.3%	15.8%	11.3%	↓	↓
		保護者	17.6%	65.4%	14.4%	2.6%	↑	↑
20	係や当番の活動やそうじなど、自分ができることにすんで取り組んでいる。	児童	51.5%	36.9%	9.2%	2.5%	↓	↑

☆項目1・4について

○前期・後期と継続して学校、学級は楽しいと答える児童・保護者が90%を超えました。来年度は、現実的な数値「95%」(グランドデザインに明記)として、本校の教育活動に取り組んでいきます。

☆項目11について

○前期に比べ、自分からあいさつをする意識が向上してきました。

⇒朝や帰りは、教職員は、学級に関係なく子供たちにあいさつをしてきました。保護者の皆様からのご意見の中にも「学校行くと先生方や事務室の方が明るく声をかけてくださる」という温かいお言葉をいただいています。子供たちには、昼の放送などでも呼び掛け、下校時にはたくさんの子が自分からあいさつをして帰ることができるようになってきました。しかし、まだまだ数値としては低く、満足ができるものではありません。来年度もこうしたあいさつの啓発を行っていきます。

☆項目13について

○生活めあての意識の向上が見られますが、子供の実感がまだまだ伴わないようです。

⇒後期に行った学校行事や学年行事などの様子から、肯定的に回答して下さった保護者が多くいました。ありがとうございます。本校の強みは「素直な子供たち」と「行事が好きで、クラスみんなで行事に向け努力ができる」という点です。来年度も、授業はもちろんのこと、行事でも子供たちを育てる教育活動を行っていきます。

☆項目19について

○保護者の方より、学校の相談体制について、肯定的なご意見の割合が増えてきています。

●相談できる先生がいらないと思う子供が一定数います。

⇒本年度、学校グランドデザインに掲げた数値目標の90%には届きませんでした。子供たちから否定的な回答が多く見られ、「そう思わない」だけで10%以上いることに危機感を感じています。子供たちに話を聞くと「相談する先生がいらない」というより、「先生がなんだか忙しそう」「休み時間に先生がいらない」という声も聞かれます。子供と先生が余裕をもって学校生活を送り、より関わることのできる学校づくりを進めていきます。

また、本校では、いじめなどの問題がないか年3回の生活アンケートを行い、子供たちの心の様子やケアに努めています。また、養護教諭やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどが中心となり、担任だけでなく相談できる体制を整えております。来年度も、こうした機会を充実していきます。

【学校運営に関わるもの】

	【学校運営に関わるもの】		A とてもそう思う	B そう思う	C あまりそう思わない	D そう思わない	昨年度後期からの 変化	前期からの 変化
21	本校はコミュニティスクール(CS)になって6年目になります。CSディレクターを中心に地域と連携が深まってきていると感じる。	保護者	12.6%	64.8%	20.5%	2.1%	↑↑	↑
22	学校は、お子様の安全を確保するための取組や努力をしている。	保護者	19.4%	73.9%	5.9%	0.9%	↑	↓
23 ※2	大淵第一小学校は地域や保護者と連携しながら、安心してお子様を任せられる学校であると感じる。	保護者	20.2%	72.4%	6.5%	0.9%	→	↑

☆項目21について

○コミュニティ・スクールの理解がさらにアップしています。

⇒昨年度後期は、肯定的な回答をした方は71.3%で、本年度後期は77.4%(本年度前期76.2%)でした。後期も「校外学習の見守り」「研修等での自習の見守り」「トイレ清掃」で皆様から厚くサポートしていただき、学校と地域、保護者が一体となって子供たちの活動を支えてきました。

本年度11月には、学校運営協議会の皆様が6年生の教室で給食をとられ、楽しいひと時となりました。また、昼休みには意見交換会が行われ、子供たちから見た大淵地区の現状やよりよいまちに向けた考えや思いを述べる機会がありました。

来年度は、いよいよ80%以上を目指す時期となりました。来年度は OMO(大淵みんなのオリンピック)が春開催に移行したことから、体力テストやプール清掃なども前倒して行う予定です。皆様の協力が本校の教育活動に必要です。ぜひよろしく願いいたします。学校に来ていただいた皆様と子供たちが関わることをできる機会をつくっていききたいと思えます。

☆質問項目22・23について

○毎年90%以上の保護者方から「安心してお子様を任せられる」と評価していただいています。

⇒今後も100%を目指して努めて参りたいと思えます。学校運営のことでも気になることがあれば、学校までご連絡ください。子供たちが安心して過ごせる学級・学校を地域の皆様とつくっていききたいと思えます。

(1)保護者の皆様からの声(自由記述より一部抜粋し、要約して載せています。)

【子供に関すること】

①いろいろな学年で、問題行動を起こしてしまう子供が多く心配しています。大多数の子供は落ち着いて授業に取り組もうとしているのに、邪魔をする子供が多いようです。問題行動を起こしてしまう子のご家庭の協力が一番必要だと思うので、そのようなご家庭の保護者に現状を実際に把握してもらうことをとにかく徹底していただきたいです。がんばっている子たちがかわいそうにならないようにしてもらいたいです。

(複数の学年で、同様の回答があり、一番多いご意見でした)

②挨拶ができない子供が多いなと感じます。校外においては不審者等もあるので仕方ない部分もあると思いますが、先生方や友達には大きな声で挨拶できるようになってほしいなと感じました。(複数回答あり)

【学校側の対応や担任の指導について】

③問題が起きたときに、学校の対応が遅かったり、連絡がなかったりします。子供同士の問題は、できるだけ口を出さないようにしたいが、何ヶ月も同じ事が続き、状況が変わらない場合は、もう少し先生に間に入ってもらえるところもありがたいです。(複数回答あり)

④教科ごとに先生が違ったり、習熟度別になったりすることは、メリットも多いと思います。しかし、担任以外の先生が指導することで、家庭学習を通じて子どもの理解度を確かめることが、難しくなっています。(宿題ではなく、ドリルを各自で進めることがあると聞いています)先生方にも理解の程度を確認していただき、分かっていないところは個別に教えていただくことも、担任以外の授業でもお願いしたいです。

【行事・施設面のこと】

⑤OMOなどの体育的行事では、走ることや団体競技を入れ体力の向上に努めてほしいです。幼稚園ですら半周走ります。もちろん苦手な子、特性を持った子もいるのでクラスで何人かは短い距離を走る枠を設けるなどの配慮はいいと思います。苦手な子を得意な子たちがフォローしながら皆で作戦を考え、助け合い協力する大切な学びの機会だと思えます。(複数回答あり)

⑥こんなにも遊具がない小学校は子供がかわいそうだとも思えます。小運動場大運動場ともにどんどんなくなってしまって、大事な学童期の運動能力の低下が心配です。

全職員で、自由記述を読ませていただきました。貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

子供たちの問題行動の対応について多くのご意見を頂き、日頃よりご心配をお掛けしています。同時に、ボランティアへの協力や学校の対応についてのご理解をいただきありがとうございます。後期は、そういった各学年で起きた問題行動に対し、臨時の保護者面談や電話連絡、学校では数回にわたるの時間割の変更、支援員の補充、コース別学習の選定などを行い対応しました。まだまだ対応できることがあったと思います。管理職や生徒指導主任を中心に、複数の職員で対応して参ります。また、教員の指導や学習の進め方についてご意見をいただいておりますが、来年度は子供が下校した後に、職員研修を本年度より多く取り入れ、授業づくりや子供理解に努めていきます。

また、OMO(大淵みんなのオリンピック)の種目についてのご意見をいただきました。来年度は5月開催に変わります。コロナ禍の対応で名付けられた「OMO」から「運動会」へ名称を変更し、4月からの学級づくりや体育授業の延長として体育的行事を行います。4月末には、内容についてお知らせします。

(2)本校の良いところ(前期同様、自由記述を一部抜粋し、回答が多いものから取り上げました。)

【保護者の方より】

- ①どの学年も元気がよく素直 ②先生方が優しく、子供たちのことを第一に考えている
③のびのびした教育環境 ④学年関係なく遊んでいて、仲が良い ⑤先生方が見回りをしている

【子供たちより】(前期同様、ほぼ同じでした)

- ①みんながやさしい ②みんなで行事をがんばることができる ③元気なあいさつができる
④先生たちが優しい ⑤みんなで交流できる行事がある ⑥授業が楽しい ⑦友達が優しい



後期も心温まる励ましの言葉を数多くいただき、職員一同、嬉しくなりました。来年度も保護者の皆様や地域の皆様と力を合わせ、さらに「明日も行きたくなる学校」になるよう教育活動に取り組んでいきたいと思えます。来年度の保護者様に関わる行事等につきまして、先日マチコミで配信いたしました。ご確認をよろしくお願いいたします。

【令和7年度 大淵第一小学校 学校関係者評価】

本年度、第4回学校運営協議会(2月5日(木))にて、学校運営協議員の皆様が授業参観をし、校内の様子を見ていただいた。また、後期学校評価の確認をしていただき、学校経営についてのご意見をいただいた。

☆令和7年度評価☆

- ・1年生生活科体験学習、交通教室、2年生かけ算九九、ふっち一探検隊4回、3年生工場見学、お茶の学習、図工見守り、お茶の淹れ方講座、校外行事の見守り5回、5・6年生交通安全を語る会、5年生みどりの学校飯盒炊飯見守り、全体では、トイレ清掃、廊下清掃、ビオトープ整備作業、体力テスト見守り、校内研修自習見守り3回、図書ボランティア、プール見守り等いろいろな場面にふれあい協力員が入っていただいたことで、子供たちを支援したり職員の負担を軽減したりすることができた。
- ・児童数が年々減少していくため、児童と教職員だけで行うことが厳しくなるトイレ清掃、ビオトープ整備、廊下清掃の協力を外部の方にお願ひし実践した。トイレ清掃については、ほぼ毎日協力してくださっている。協力員の募集は、毎月発行のCSだよりでも常に呼びかけていく。
- ・1年生の時に心配だった子がいたが、参観をしたら3年生になっていて、成長を見ることができて良かった。
- ・前年度、PTA古紙回収の依頼の回覧の際に、前回の結果を記載してほしいと伝えしたが、対応してくださりありがとうございました。
- ・地域見守り隊として毎朝、登下校の見守りをしているので、子供たちと顔見知りになれ、あいさつの輪が広がっている。
- ・来年度は、さらに学校と地域が連携をとりたい。
- ・今まで学校がやってきた方向性で進んでいけば良い。
- ・二小の子供たちが一小に移ってきて数年経つが、学校が楽しいと聞いている。
- ・自分の子供やクラスの子供たちが、休み時間などに担任の先生が教室にいてくれるので相談しやすいと言っている。

※学校評価の確認後、校長より学校経営方針を説明した。また、主幹より、来年度の行事や日課についての変更説明を行い、来年度も学校教育目標「自分から、自分たちへ」のもと、「学校に行きたくなる学校」を目指して教育活動を行っていくことを確認した。

(学校運営協議会 議事録抜粋)